

な菌と共生して暮らすほ
うがリスクを減らすこと
ができる。

「植物工場」などでの作物栽培は、作物栽培に土はいらないという思想に基づくものであり、「衛生的」「環境に優しい」などの宣伝文句のもとに推進されている。

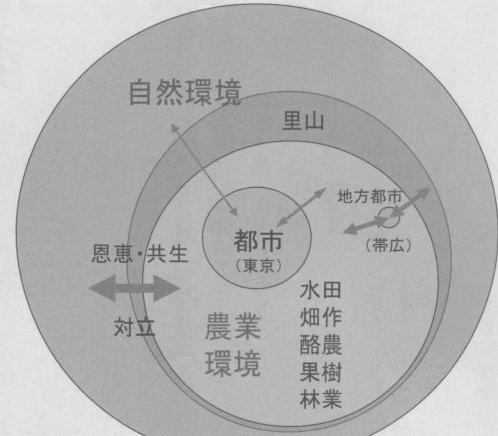
۶۱

わざ作物が衛生的でないという根拠はないし、無菌状態が不可能な現実においては、常在菌を排除した系に病原菌が侵入した場合、かえってその蔓延を許すことにならぬ。農作物に対してもそれが土の上で生産されるものという意識が失われ、お金を出せばどこからか買うことができるものと、いう意識の方が高くなっているのではないだろうか。異常気象、大地震や

量に使用して建設し、多

量の電力を利用して栽培を行う植物工場が環境に優しいとは言えない

し、安定な栽培技術でもない。農産物の収穫残渣



人間生活と自然環境の関わり

る。

境に優しいとは言えないし、安定な栽培技術でもない。農産物の収穫残渣

やかけ流しの水耕液は廃棄物として生産現場の系外に排出される。「植物